

■ JALグループ 2023年8月 国内線輸送実績

- ・ 旅客輸送実績推移

JALグループ(JAL+J-AIR+JAC+HAC+JTA+RAC)

国内線	旅 客						
	旅客数(人)	前年比(%)	RPK(千人 ^千 人 ^千)	前年比(%)	ASK(千座席 ^千)	前年比(%)	利用率(%)
2022年度	30,109,920	185.4	23,090,624	191.0	35,243,210	143.6	65.5
2023年4月	2,583,607	142.5	1,961,170	145.2	2,884,685	117.6	68.0
5月	3,020,452	139.2	2,262,544	138.4	2,994,116	102.0	75.6
6月	2,985,121	142.3	2,246,398	141.8	2,835,551	101.4	79.2
第1四半期計	8,589,180	141.2	6,470,111	141.6	8,714,351	106.4	74.2
2023年7月	2,882,344	115.4	2,219,330	112.1	3,037,586	96.1	73.1
8月	3,180,797	113.3	2,436,473	109.9	2,995,170	91.5	81.3
9月							
第2四半期計	6,063,141	114.3	4,655,803	110.9	6,032,756	93.8	77.2
2023年度計	14,652,321	128.7	11,125,914	126.9	14,747,107	100.9	75.4

*利用率=RPK÷ASK

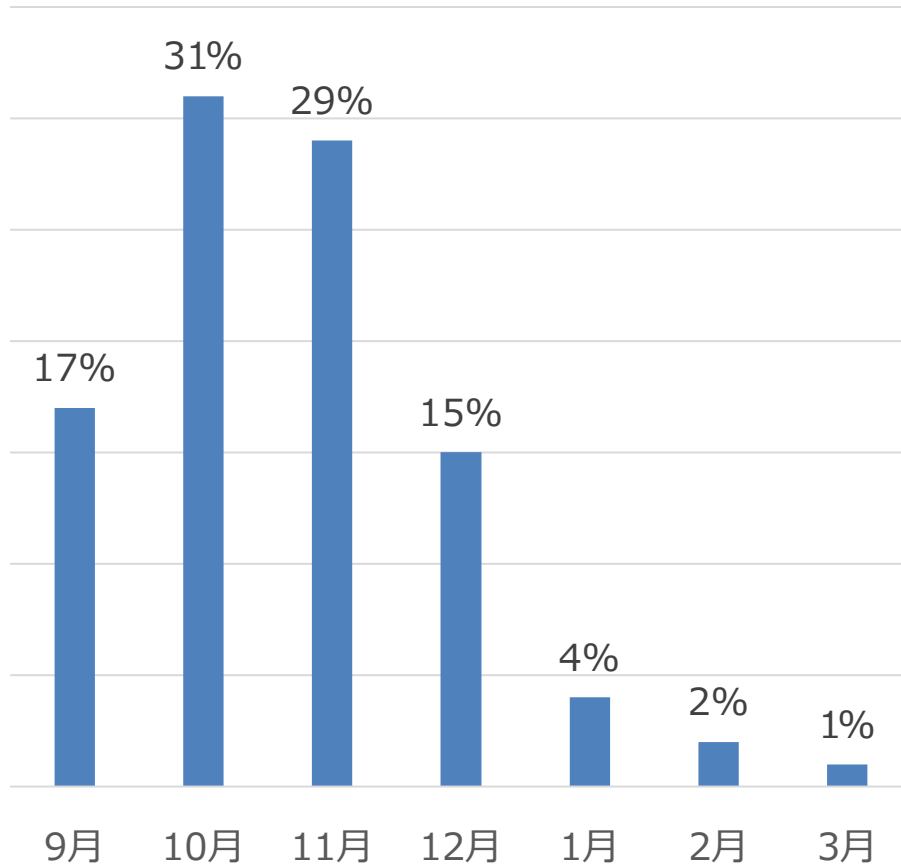
* 2020年度よりIFRSの適用に伴う収入計上ルールの変更により、特典航空券でご搭乗のお客さまが有償旅客に含まれます。当該変更により、旅客数、RPK、ならびに座席利用率には、特典航空券でご搭乗のお客さまが含まれます。

※JALプレスリリースより抜粋

<https://press.jal.co.jp/ja/release/202309/007646.html>

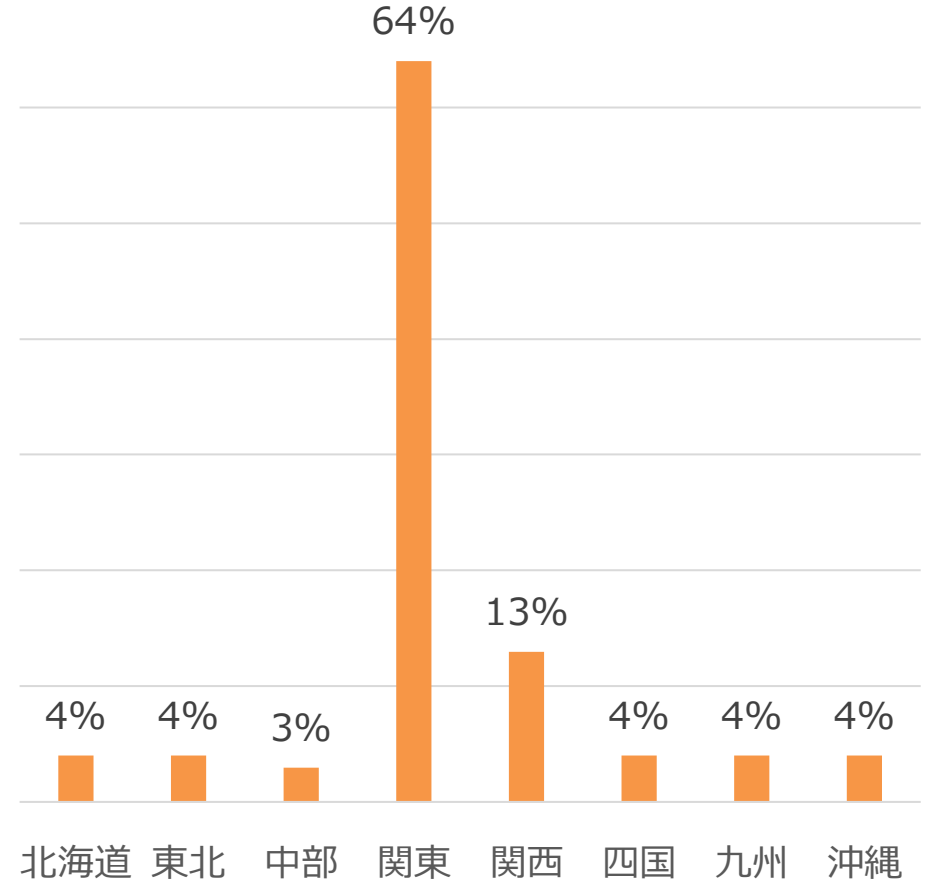
【9月】国内ダイナミックパッケージ予約動向（九州）

出発月シェア（予約日ベース）



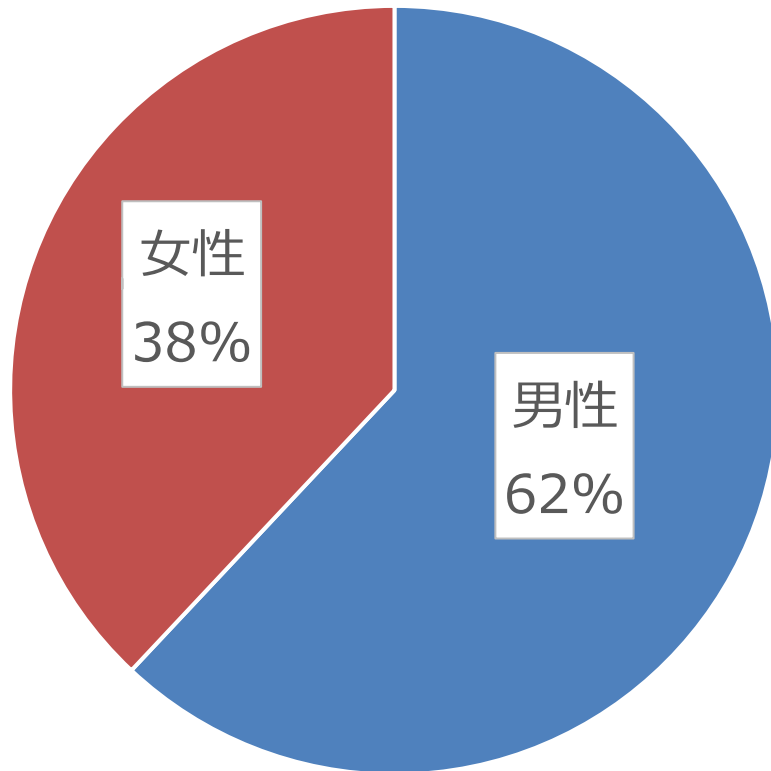
出発月実績：間際の傾向が強いですが、先行予約を意識したプラン設定を増やしたこともあり10・11月のシェアが伸びています。

出発地シェア

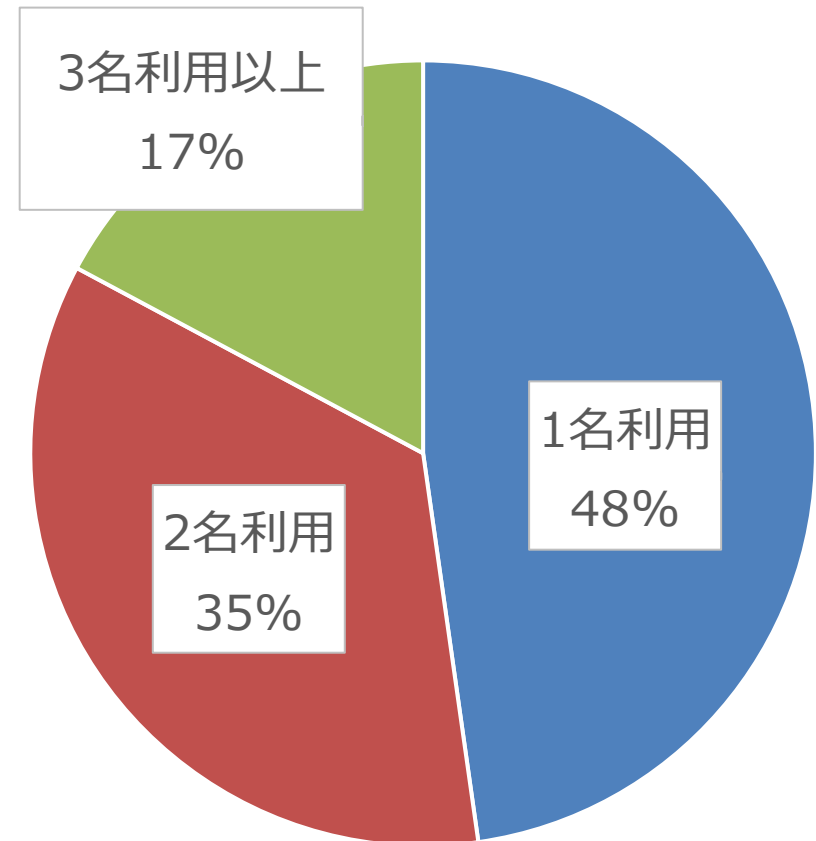


出発地実績：東京発が全体の6割弱を占めます。
JRと競合の大阪発が2番手。
中部発は、FDAによるJALコードシェア便としての実績です。

性別シェア（同行者含む）

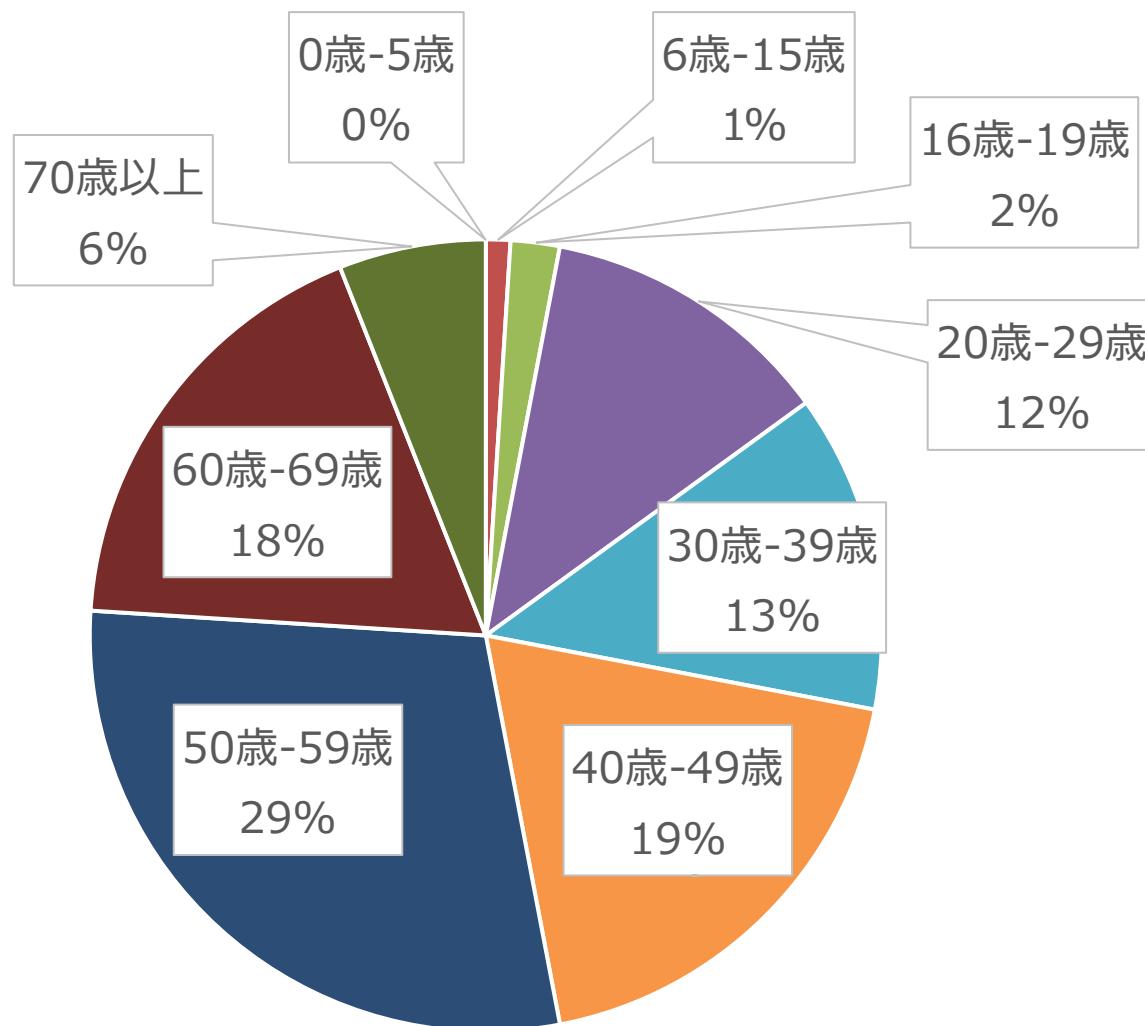


参加人数形態



ビジネスとしての利用が高く男性が全体の6割弱を占めます。
夏期需要が落ち着いた9月は、先月と比べ1名様でのご予約が50%近くまでシェアを拡大しました。

年齢層シェア（同行者含む）



先の「性別実績」に起因しますが、40～59歳までのシェアが半数近くを占めます。年齢構成比の内訳からも「ビジネス」需要が強い方面と捉えています。

■9月タイムセール実績（九州）

■ 2023年9月JALDP（国内）期間限定タイムセール

・販売期間：2023年8月22日 10:00 ～ 9月12日 23:59まで

・対象期間：2023年8月23日～2024年7月31日宿泊

「リードタイム」とは、申込日から宿泊日までの日数です。
タイムセールは実際予約の傾向が他商品よりも強いのが特徴です。
そのため、直近月の予約に集中していますが、先行予約を促す「早期申し込みプラン」の拡充も図っています。

